

よいことのために 手を取りあおう



第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

会長 久永 忠範

幹事 軸屋麻衣子

会報雑誌委員長 浜田 一平

1月は職業奉仕月間です

例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30～13:30

事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL: 099-223-5902 FAX: 099-223-7507

本日の主要
プログラム

鹿児島市内ロータリークラブ新春合同例会

点 鐘 鹿児島東南RC会長 瀬戸口 均
国歌斉唱「君が代」 ロタリーソング斉唱「奉仕の理想」
ソングリーダー：鹿児島東南RC 松村 武久
乾杯・乾杯挨拶
鹿児島市内グループ ガバナー補佐 川原 嘉裕
～ 会 食 ～
ゲスト紹介並びに会長挨拶
鹿児島東南RC会長 瀬戸口 均

市長 ビデオメッセージ 鹿児島市長 下鶴 隆央様
ガバナー挨拶 第2730地区ガバナー 西本 幸則
ロータリー奉仕デーPR 鹿児島ロータリークラブ
出席報告 鹿児島東南RC 出席委員長 渡海谷 宗宜
閉会の辞 鹿児島中央RC会長 宮脇 謙舟
ロータリーソング「手に手つないで」
ソングリーダー：鹿児島東南RC 松村 武久
点 鐘 鹿児島東南RC会長 瀬戸口 均

「与次郎ヶ浜」

会長 久永 忠範

本日の新春合同例会のサンロイヤルホテルある鹿児島市与次郎地区は、宿泊施設や商業施設、公園、スポーツ施設が集まる市内有数の湾岸エリアとして親しまれています。しかし、この街並みが誕生したのは、半世紀ほど前の大規模な埋め立て事業によるものであり、それ以前、この場所は錦江湾に面した自然の砂浜「与次郎ヶ浜」でした。

昭和30年代までの与次郎ヶ浜は、遠浅の海と白い砂浜が続く海岸で、漁や海水浴、散策など、市民の生活と密接に結びついた場所であったそうです。一方で、戦後の鹿児島市は人口増加と都市機能の拡大に直面し、市街地の平地不足という課題を抱えており、特に大規模な公園やスポーツ施設を整備する用地の確保は、都市計画上の大きなテーマでした。

こうした背景のもと、鹿児島市は昭和40年代に与次郎ヶ浜の公有水面を埋め立て、新たな都市基盤を整備する計画を進められました。事業は昭和41年(1966年)に着工され、昭和47年(1972年)にかけて行われました。埋め立て面積は約109ヘクタールに及び、当時としては全国的にも有数の規模であったそうです。この工事で特徴的だったのが「水搬送工法」で、城山団地の造成で発生した土砂を海水と混ぜ、パイプで圧送する方法が採用され、効率的かつ大規模な造成が実現したそうです。私が小学校の頃、甲突川に大きなドラム缶のようなパイプが川下に向かってつながっていた記憶が、まさにこの工法だったのではないかと思います。

こうして海の上に誕生した広大な土地は、まず公共性の高い用途から活用が進められ、1970年代には国体開催を見据え、競技場や公園などのスポーツ・レクリエーション施設が整備され、市民が集う新たな拠点

として機能し始めました。1972年の太陽国体開会式に私が小学6年生でトランペットを吹きながら、参加した記憶もあります。与次郎地区は、自然海岸から計画的な都市空間へと姿を変え、鹿児島市海岸部の成長を支える重要なエリアとなり、1973年にサンロイヤルホテルが開業し、その後、時代の変化とともに土地利用も進化を遂げました。1980年代以降は、商業施設、業務施設の立地が進み、観光・交流・経済活動の場としての性格が強まり、現在では錦江湾と桜島を望む景観を活かしながら、市民の日常と観光が交差する複合的な都市空間として発展を続けています。

与次郎ヶ浜の埋め立ては、単なる土地造成ではなく、海と共に生きてきた鹿児島が、海を活かしながら都市を広げてきた象徴的な取り組みであったと言えます。自然と都市、過去と未来をつなぐこの場所は、現在のいろいろな課題を抱えながら、今後どのように歩みを続けていくのでしょうか。



《ロータリー用語②》

【鹿児島西ロータリークラブ賞】

1965年より60年継承されているクラブ独自の表彰制度で「社会の目立たないところで、誠実にまた継続的に意義ある社会奉仕活動を行っている個人あるいは団体を顕彰する」ものであり、本年は3月25日の例会で表彰いたします。

前回の例会記録（1月7日分）

〈本日のプログラム〉

クラブフォーラム

（職業奉仕）

〈オープングスト〉

のぞえ歯科クリニック

院長 野添 陽平 様



〈1月会員誕生日お祝〉 7名

7日 永江 公貴 会員

9日 寺田 賢司 会員

10日 有馬 戦男 会員

12日 古木 圭介 会員

16日 藤安 秀一 会員

21日 堂園光一郎 会員

24日 岩男 秀彦 会員



〈1月パートナー誕生日お祝〉 5名

6日 山口 仁美 さん

15日 中馬賀奈子 さん

22日 有村 浩子 さん

27日 谷本 久美 さん

28日 長田 三女 さん

〈米山奨学生〉

アルバロさんへ 1月奨学金授与

〈青少年交換留学生〉

ダグマラさんへ 12月分・1月分のお小遣い

〈会務報告〉

1. 1月のロータリーレートは1ドル156円です。

2. 地区事務所より第11期RLI-2730パートIIのご案内

開催日時：2026年2月8日(日)

9:15～16:00(9:00～登録受付開始)

場 所：鹿児島大学農学部

鹿児島市郡元1丁目21番24号

TEL 099-285-7111

登 録 料：4,000円(テキスト・昼食代含む)

当日受付にてお支払いください。

注) 第10期からテキストが改版されております。

「23-25年度版テキスト」を持参された方は
2,500円となります。

受講人数：先着60名

持 参 品：23-25年度版テキスト、筆記用具

※参加される方は1月23日(金)までに事務局へお申し込みください

3. 例会終了後、理事会を開きます。理事役員の方は
山形屋食堂「開聞」へお集まりください。



久永 忠 範君、軸屋 麻衣子 君

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。素敵な年明けだったでしょうか。この一年も皆様にとりまして素晴らしい一年となりますように。久永／軸屋年度、あと半年がんばります！

中馬 輝彦君、水流 源彦君

本年も何卒よろしくお願いたします。久永会長、軸屋幹事をお支えします。1/11(日)バリアフリー演劇「星の王子さま」もよろしくお願いたします。

東 和 宏 君

野添先生、今日はゲスト参加ありがとうございます。西クラブに色々ご縁があるようですので是非、仲間に加わっていただければ嬉しく思います。

小計 6,000 円 累計 234,000 円

次回予告 1月21日(水) 12:30～ 山形屋

クラブ協議会 (上期報告・下期計画 前半)

■前回の例会(1月7日)の報告

会 員 数	75 (74) 名
出 席 数	53 名
出 席 率	71.62 %

■12月17日例会の報告

出 席 率	53.95 %
訂正出席数	51 名
訂正出席率	67.10 %

Zoomでの例会参加(お昼の社交室) ▶

ミーティングID：7119758631 バスコード：westrc

※入室の際は会員名が分かるように名前表示をお願いいたします

市内RC例会プログラム

東RC	1月15日(木)	休会	ホテルサンデイズ 鹿児島
北RC	1月15日(木)	1/13新春合同例会	アートホテル 鹿児島
サザンランド R C	1月15日(木)	1/13新春合同例会	ホテル・タイセイ アネックス
鹿RC	1月16日(金)	1/13新春合同例会	山形屋
鹿児島大学 アカデミーRC	1月16日(金)	休会	鹿児島大学 稲盛記念館

中央RC	1月19日(月)	クラブ協議会 上期報告・下期計画	山形屋
令和RC	1月19日(月)	1/13新春合同例会	ホテルサンデイズ 鹿児島
東南RC	1月20日(火)	通常例会	サンロイヤル
城西RC	1月20日(火)	休会	ホテルサンデイズ 鹿児島
南RC	1月21日(水)	休会	サンロイヤル

鹿児島西RC

Eメール・アドレス info@kagoshima-w-rc.jp

ホームページ・アドレス http://www.kagoshima-w-rc.jp/

RIのホームページアドレス
日本のホームページアドレス
第2730地区ホームページアドレス

https://www.rotary.org/
https://www.rotary.or.jp/
https://www.2730rc.jp/

